

経営のことならどんなことでも
ご相談ください

小規模事業者・ 中小企業サポート

事例

cafe&market くまと文鳥

創業：2018年2月
事業内容：飲食業(カフェ)、販売業(野菜、おはぎ、
コーヒー豆、手づくりの服飾品など)
所在地：仙台市青葉区八幡2-2-8
仙台グローバルビル1階
営業時間：11:00~19:00
定休日：金曜日
HP：http://cafe_and_market.くまと文鳥.site



代表の川又保さん(右)と
松川ゆかり経営支援員(左)

活用した支援メニュー

- ・マル経融資
- ・小規模事業者持続化補助金

しっかりと考えてから相談すると、
得られるものも大きくなります。

今月号から隔月で、当所の経営相談窓口を
利用して経営課題等を解決した事業者をご紹介
します。

テークアウト商品強化のために 商工会議所に相談

開業して1年が経過した当時、売り上
げや来店客数は増加傾向だったのです
が、主力のランチプレートは提供できる
時間と席数に限りがあったので、より多
くの皆さんに当店の味を楽しんでもら
うと、テークアウト商品を強化したいと
考えました。その商品とは、開店当初か
ら提供しているオリジナルの「おはぎ」
です。そこで「マル経融資」を受けよう
と、商工会議所に相談しました。そのと

き、販路開拓に活用できる「小規模事業
者持続化補助金」についても教えていた
だき、同時に申し込みを進めました。ど
ちらも初めてのことで大変でしたが、時
間をかけて今後の経営計画を練れたこと
もあり、無事に採択を受けることができ
ました。
補助金や融資を受けた資金では、店内
の見えるところに「おはぎ」を置くため
のショーケースを購入しました。また、
入り口に掲げた看板も、「おはぎ」のイラ
ストを描いたものにして、ライトアップ
用の照明も整えると同時に、認知度を上
げるため、タウン誌に広告も出稿しまし
た。どれも一定の効果は出せたと思っ
ています。

申請段階のアドバイスが 採択のひと押しに

融資や補助金を受けるための書類を作
成する上で、商工会議所のアドバイスは
なくてはならないものでした。中でも印
象に残っているのが、提出書類に「ラン
チプレートの写真を添付した方が商品の
特徴が伝わりやすい」というアドバイス
を担当の松川さんから受けたことです。
当店の「毎朝、市場や農家さんから仕入
れている旬の野菜をメインに使った彩り
豊かな料理」という特徴は、文章だけで
なく、写真で見えていただくことで、新
鮮さやオリジナリティーが伝わりやすくな
り、採択へのひと押しになったのではな
いかと思っています。

今、抱えている課題は、ランチタイム
にお待ちいただくお客さまが多いこと
です。できる限り、ご注文から提供するま
での時間を短縮する方法を模索してお
り、この点に関しては、現在、松川さん
に相談しているところです。

日々、経営面での課題が見つかり、ま



テークアウトのおはぎは、11時の開店と同時に50セット限
定で販売。定番のつぶあんや、きなこのほか、旬の食材を
使った味も人気。

まだまだ思い通りにいかないことも少なく
ありませんが、できるだけ自分の知恵を
絞って解決しようと行動しています。私
にとって、その一番の相談相手が担当支
援員の松川さんなのです。とはいえ、一
方的に頼るのではなく、事前の下調べや
準備をしっかり行ってから、相談するこ
とが大切ではないかと思えます。しっか
りと考えた分、相談した時に得られるも
のも大きくなりますので。
これからも、いつかかなえたい「子ど
もも大人も自由に遊び、憩えるような公
園をつくる」という夢を実現できるよ
う、信頼できるパートナーとの経験を通
して、課題解決力を養っていきたいと思
います。

仙台商工会議所では、今回ご紹介した内容のほか、労務管理や
事業承継など、経営に関するご相談を随時受け付けています。
お悩みの事業者の方は、下記までお問い合わせください。

問 経営支援チーム (Tel 265-8127)

メールでのお問い合わせはこちら >>>

窓口専門家のスケジュールはこちらから >>>

その他のサポートメニューは
仙台商工会議所 HPから >>>

